

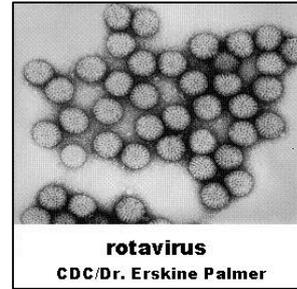
山口県感染症発生週報

(第14週:平成24年4月2日～4月8日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第10週追加:1例(山口)。第11週追加:2例(岩国、周南)。第12週追加:4例(下関2例、山口、宇部)。第13週追加:2例(岩国2例)。第14週:3例(宇部3例)。



rotavirus
CDC/Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ◆インフルエンザ: 患者報告数は9週連続して減少しています。迅速検査では、A型陽性47例、B型陽性82例、A型B型陽性1例、臨床診断5例で、B型がA型を上回っています。
- ◆RSウイルス感染症: 長門は他地域と比較して多くみられます。
- ◆感染性胃腸炎: 例年と同程度ですが、特に、周南、山口は他地域と比較して多くみられ、周南は警報レベルが続いています。【警報レベル=周南(4週目)】※
- ◆伝染性紅斑: 周南は警報レベルが続いています。【警報レベル=周南(12週目)】※
- ◆流行性耳下腺炎: 長門は警報レベルが続いています。【警報レベル=長門(18週目)】※

※警報レベル・注意レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2011/keihotvuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	12週	13週	14週	疾患名	12週	13週	14週
インフルエンザ	195	175	135	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	64	42	29	ヘルパンギーナ	2	4	2
咽頭結膜熱	11	6	7	流行性耳下腺炎	53	42	52
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	112	94	98	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	589	532	460	流行性角結膜炎	2	2	5
水痘	75	68	74	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	0	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	11	18	16	マイコプラズマ肺炎	6	15	3
突発性発しん	32	27	29	無菌性髄膜炎	0	1	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	33	12	4	22	0	12	9	15	28	135
RSウイルス感染症	13	0	0	2	1	2	3	8	0	29
咽頭結膜熱	2	0	0	1	1	1	0	2	0	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	7	1	17	1	27	5	4	9	98
感染性胃腸炎	85	39	17	149	17	66	68	8	11	460
水痘	13	7	7	18	8	7	14	0	0	74
手足口病	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	1	8	0	2	3	1	1	16
突発性発しん	3	0	1	5	1	10	9	0	0	29
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
流行性耳下腺炎	10	2	4	5	0	2	0	29	0	52
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	4	0	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 その他

・ロタウイルスによる胃腸炎の報告が多い状況です。例年4月頃に多くなっていますので、引き続き注意が必要です。